

平成 30 年度 事業実施計画書

部会名		開催日等	事業名	事業目的・概要	摘要	
組織運営		通年	事務局及び会全体の運営 外灯電気料補助事業 ホタル保存会補助	円滑に事務や会議等を運営する。 町内会に電気料を補助し安心、安全なまちづくりをめざす。 ホタル保存会へ活動資金を援助し、美しい環境のまちづくりを目指す。	年度始めから順次執行予定 年度末に執行予定 年度始めに執行予定	
	地域づくり部	広報部	7月1日 12月1日 3月1日	広報紙「山王まち協だより」の発行(年3回)	まち協の活動を地域住民に知らせる 行事等への参加を勧める 町内会への加入を勧める	年間3回、フリー広報紙にて全戸配布
		子ども会育成部	6月中旬 11月上旬 12月初旬	子ども会育成者研修会 落ち葉拾いと焼き芋会 合同クリスマス会	・各町内子ども会活動の充実のために地区内の子ども会育成部員が学ぶ ・児童公園やその周辺の落ち葉を拾い集め、子どもたちの環境美化による公德心を育てる。その後皆で焼いた焼き芋を食べ、秋の味覚を感じる等子どもたちの季節感を育てる。	・青少年育成推進員が指導 ・全町内の子ども会育成部員と青少年育成推進員が指導
		青少年育成部	年間 12月 1月	子ども会育成部の指導助言 親子豆腐作り教室 山王ふれあいだよりの製作・配布	子ども会育成者研修会の設定・指導 親子のふれあいと体験の場を設け、家庭教育に資する 青少年育成の営みや重要性を地域に啓発し、助け合う地域を醸成する	市より委嘱された青少年育成推進員が指導、協力、援助 全戸配布
	子ども体験教室運営	6月～2月 (4, 5, 8, 9月を除く)年間8回 原則各月第3土曜日	子ども体験教室	将棋・卓球・グラウンドゴルフ・本の読み聞かせ・花(寄せ植え等)押し花の6講座が基本。全市より受講生を募集し、1回完結で進める。 豊かな体験活動を通して、豊かな感性や人格、個性を育てる。他校の子どもとの交流も人格形成に有効である。	地区内を中心とした11名の講師が指導 実行委員会が運営	
社会教養部	教養部	9月～11月	教養講座 (教養部主管)	8講座程度を各3回実施。主として成人男女の製作、運動、芸術等により生涯学習の一役を担う。 作品は文化展に出品公開する。	地区内を中心とした8名の講師が指導	
	文化部	10月22日	地区文化展 (文化部主管)	教養講座受講生、園児、児童、生徒の、一般応募の作品を山王小の体育館に展示公開し、地域に奇与する。	全社教委員、女性部が協力して実施	

社会 教養 部	厚 生 部	9月16日	地区敬老会 (厚生部主管)	地域在住の満75歳以上の希望者に集まってもらい、お祝いし、感謝と敬意を表すことで、出席者の心と体の健康を願い、地域での後継者育成等に関心をもってもらおう。	全社教委員、 女性部が協力 して実施
---------------	-------------	-------	------------------	---	--------------------------

健康 福祉 部	体 育 部	6月3日	グラウンドゴルフ大会	各種体育的行事を通して、体を鍛え、仲間を増やし、健やかな子どもを育てる等、心や体の健康に資するよう取り組む。	体育部員が中心となり、スポーツ推進委員が協力して実施
		6月3日	カーリング大会		
7月	軽スポーツ				
10月14日	秋のふれあいハイキング				
環 境 安 全 部	環 境 衛 生 部	通年	明るい町づくりのための声かけ運動	地域の子どもや大人に気軽に声を掛け合うような日常活動を進める 環境衛生標語を募集、優秀作品を表彰、地域に公開し明るい豊かなまちづくりに資する。表彰式に合わせて町づくりにふさわしい講師による講演会を開催する	日常活動継続 応募作品は文化展で投票し入選を決める
		8月	環境衛生標語募集		
11月21日	まち協講演会				
環 境 安 全 部	女 性 部	6月22日	春の花いっぱい運動	花いっぱい運動の充実により、地域を花でいっぱいにし、住民の心にも花を咲かせるよう願って活動する。 福祉募金は、住民の善意を女性部が取りまとめ、地域の福祉関係施設等に寄付する。もって心豊かなまちづくりに資するよう活動する。	各町内の女性部が集まってまち協女性部として活動。 単位女性部とまち協女性部両方の充実を目指す。
		7月8月	前期福祉募金活動		
9月17日	敬老会協力				
10月21日	秋の花いっぱい運動				
9~12月 11月21日	後期福祉募金活動 まち協講演会(環境衛生部と共催)				

平成 30 年度 収 支 予 算 書

【 収 入 】

単位:円

区	分	予 算 額	内 訳
市 補 助	金	15,500,000	協働のまちづくり支援金
会 費		1,210,560	2522世帯×480円
負 担 金		600,000	地区懇談会・敬老会・反省会
繰 越 金		2,548,446	
雑 収 入		168,994	教養講座負担金・預金利息
合 計		20,028,000	

【 支 出 】

単位:円

事 業 ・ 科 目	予 算 額	支 援 金 充 当 額	内 訳
運 営 費	10,975,000	10,075,000	
組織運営費	9,575,000	8,675,000	
人 件 費	4,000,000	4,000,000	事務局員給与・役員報酬
報 償 費	250,000	250,000	講演会・研修会講師謝礼
需 用 費	1,550,000	650,000	懇談会・反省会飲食代・消耗品費・印刷製本費
役 務 費	510,000	510,000	保険料・インターネット・電話料等・郵便料
委 託 料	125,000	125,000	印刷機保守点検料
使 用 料 ・ 賃 貸 料	30,000	30,000	会場費
備 品 購 入 費	1,200,000	1,200,000	会議室椅子・カローリング・会議用テーブル他
補 助 金 ・ 負 担 金	1,910,000	1,910,000	各町内会・町内会連合会
外 灯 料 補 助	1,400,000	1,400,000	
負 担 金 ・ 補 助 金	1,400,000	1,400,000	外灯電気料補助金
事 業 費	5,725,000	5,425,000	
地域づくり部	1,830,000	1,830,000	
広 報 活 動	900,000	900,000	
需 用 費	600,000	600,000	印刷費・消耗品費
委 託 料	300,000	300,000	広報誌配布委託料
子 ども 会 育 成 部	260,000	260,000	
報 償 費	150,000	150,000	町内子ども会活動補助金
需 用 費	100,000	100,000	焼き芋材料代・消耗品費
役 務 費	10,000	10,000	郵便料
青 少 年 育 成 部	220,000	220,000	
報 償 費	50,000	50,000	豆腐づくり講師謝礼
需 用 費	100,000	100,000	ふれあいだより印刷製本費・消耗品費
役 務 費	70,000	70,000	ふれあいだより配布委託料
子 ども 体 験 教 室 運 営	450,000	450,000	
報 償 費	400,000	400,000	講師謝礼
需 用 費	50,000	50,000	消耗品費・材料代
社 会 教 養 部	2,255,000	1,955,000	
教 養 部	400,000	400,000	
報 償 費	300,000	300,000	講師謝礼
需 用 費	100,000	100,000	材料代補助
文 化 部	235,000	235,000	
報 償 費	150,000	150,000	出品者への記念品・お礼
需 用 費	50,000	50,000	ポスター印刷代
役 務 費	35,000	35,000	消耗品費・スタッフ弁当お茶代
厚 生 部	1,620,000	1,320,000	
報 償 費	100,000	100,000	敬老会アトラクション等出演者お礼
需 用 費	1,500,000	1,200,000	敬老会参加者料理代他
使 用 料 ・ 賃 貸 料	20,000	20,000	敬老会会場費
健 康 福 祉 部	860,000	860,000	
体 育 部	860,000	860,000	
報 償 費	100,000	100,000	グラウンドゴルフ他景品代
需 用 費	760,000	760,000	消耗品費・ふれあいハイキング消耗品
環 境 ・ 安 全 部	780,000	780,000	
環 境 衛 生 部	150,000	150,000	
報 償 費	30,000	30,000	環境標語記念品
需 用 費	120,000	120,000	消耗品費・安全ぼうや
女 性 部	630,000	630,000	
役 務 費	30,000	30,000	運搬費
需 用 費	600,000	600,000	プリンター・土・花苗代・球根代・手袋
予 備 費	3,328,000	0	
合 計	20,028,000	15,500,000	